

第3回 障害のある人の意思決定支援を 推進するための実践研修会

主催 公益財団法人日本知的障害者福祉協会
支援スタッフ委員会

本年4月、成年後見制度を見直す民法改正案が閣議決定されました。これまでは後見人の権限が大きく、一度利用を開始すると原則として利用し続けなければならないことなどが課題として挙げられていましたが、改正案では、特定の手続きや場面に限定して後見人に権限を付与することができるようになり、本人の意思を尊重することがより重要視されています。

また、厚生労働省が2017年に公表した「意思決定支援ガイドライン」も約10年を節目に、このたび見直しが行われ、本人の意思を最大限に尊重し支援することがより強調されています。

このような中、サービス利用計画や個別支援計画の作成においては、利用者の意思を丁寧に把握し、本人の望む暮らしに沿った支援内容を検討することが、これまで以上に求められています。さらに、虐待防止や権利擁護の観点からも、意思決定支援は不可欠な要素となっています。どのような人にも意思があるという前提に立ち、本人の表出しにくい思いをくみ取り、選択肢を提示し、納得できる形で意思を形成できるよう支援することが、現場の質を左右します。

本研修会では、対面での2日間の講義と演習を通じて、日頃の支援を振り返りながら、現場で活かせる実践的な学びを深めることを目的としています。また、参加者が各地域で研修内容を広めることで、意思決定支援の考え方がより多くの施設・事業所に浸透し、支援の質向上につながることを期待しています。

会場 大田区民ホール・アプリコ(展示室)
(〒144-0052 東京都大田区蒲田5-37-3)

日時 2026年9月1日(火)～2日(水)
1日目(1日):13時00分～17時30分 ※受付 12時30分～
2日目(2日): 9時30分～12時30分 ※開場 9時00分

対象 本会の会員となる障害福祉サービス事業所において直接利用者の支援に携わる
支援スタッフ
※本研修会はより多くの方にご受講いただくため、第1回および第2回研修会を受講されていない方を
優先して受付させていただきます。何卒ご了承くださいようお願い申し上げます。
(本会都道府県協会の支援スタッフ代表者を除く)

定員 100名(先着順)

参加費 11,000円(税10%込)

受付期間 2026年6月1日(月)～8月14日(金)

研修プログラム

1日目 9月1日(火)

12:30	13:00	13:15	14:00	14:05	17:30				
受付	開会式	基調講演	休憩	講義・演習①					
				講義（80分）	休憩	演習①（15分）	演習②（60分）	まとめ	

※講義・演習①内でのタイムスケジュールは担当講師によって適宜調整します。

① 開会式

主催者挨拶

② 基調講演

「国における意思決定支援の取り組み」

講師：服部 剛 氏
(厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 地域生活・発達障害者支援室 室長補佐)

③ 講義・演習①

「意思決定支援の土台となる理論」

講師：手嶋 雅史 氏 (椋山女学園大学人間関係学部 教授)

(学習する内容【予定】)

- ・ 講義
支援の目的は「正しい決定」ではありません。また本人を正解へ導くことでもありません。本人が、間違えながらも「自分の人生を引き受け続けられる関係」とは？
技術ではなく、人権と尊厳の回復プロセスを自律と支援の統合理論を通じて学びます。
- ・ 演習①
意思決定支援会議は報告会ではありません。進め方のコツを意識するための準備体操として、演習を通じて学びます。
- ・ 演習②
「自己決定（理念）は否定したくないが、代行（現実）も必要？」という現場のジレンマを関係的自律を根拠に捉え直します。
- ・ まとめ

2日目 9月2日(水)

9:00 9:30 12:30

開場	講義・演習②					
	講義	演習①	演習②	休憩	演習③	まとめ

※講義・演習②内でのタイムスケジュールは担当講師によって適宜調整します。

1 講義・演習② 「ソーシャルワークの展開過程における意思決定支援」（仮）

講師：白石 孝之 氏
(社会福祉法人彩明会 理事長／日本知的障害者福祉協会 政策委員会 委員長)

(学習する内容【予定】)

- ・講義「ソーシャルワークの展開過程における意思決定支援」
1 日目に学んだ「意思決定支援に関する土台となる考え方」をもとに、ソーシャルワークの視点における利用者の意思の読み取り方や、意思決定支援会議等における具体的な支援の展開方法などを学びます。
- ・演習①「Bさんのイメージを共有しましょう」
ある利用者の情報から、人物像やどのような意思が読み取れるのかなど、グループワークでそれぞれの考えなどを共有します。
- ・演習②「支援会議で今後の支援を検討しましょう」
支援会議を想定しながら、利用者の意思実現に向けてどのような支援が必要となるのか検討します。
- ・演習③「ロールプレイ～Bさんを交えた意思決定支援会議～」
演習②で検討した内容について意思決定支援会議のロールプレイを行い、今後の支援の方向性を決定します。
- ・まとめ

会場へのアクセス

- 電車
 - ・JR京浜東北線 東急多摩川線・池上線「蒲田駅」東口から徒歩約3分
 - ・京浜急行線「京急蒲田駅」西口から徒歩約7分
- バス
 - ・東京国際空港（羽田）～ 京浜急行バス16番乗り場「蒲田行き」終点で降りてすぐ



お申し込み方法

下記のURLまたは右の二次元バーコードより申し込みフォームに接続し、必要事項をご入力の上、
8月14日（金）までにお申し込みください。
<https://business.form-mailer.jp/fms/952aaf0b342557>



※なお、申し込み締切り日前でも、定員になり次第参加を締切らせていただきますので、
何卒ご了承ください。

当日ご参加までの流れ

- (1)上記申し込みフォームより必要事項を入力後、確認画面の「送信する」をクリックします。
お申し込みが完了された方には、登録されたメールアドレスに「申し込み完了」のメールが届きます。
参加者情報を確認後、参加費ご入金等に関するメールをお送りいたしますので、期日**8月19日（水）**までに参加費のお振込みをお願いいたします。
※メールの受信拒否設定等をされている場合には、事前に@aigo.or.jpからのメールを受信できるように設定を変更してください。
- (2)お申し込み後の変更・取り消しは、メール（t-soumu@aigo.or.jp）にて、日本知的障害者福祉協会事務局までご連絡ください。お電話での変更・取り消しはいたしかねます。
- (3)参加費入金後の参加取り消しは、原則として参加費の返金対応はいたしかねますのでご了承ください。
- (4)参加費入金確認後、「当日参加券」をご登録のメールアドレスにお送りいたします。

交通のご案内

研修会場：大田区民ホール・アプリコ（展示室）
所在地：東京都大田区蒲田5-37-3
会場までの経路：

羽田空港から	京急空港線	羽田空港・・・・・・・・・・12分・・・・・・・・・・▶	京急蒲田駅 会場まで徒歩約7分
	京急バス	羽田空港・・・・・・約40分（※道路事情による）〔大人300円〕・・・・▶	JR蒲田駅（バス停） 会場までバス降りてすぐ
東京駅から	京浜東北線	東京・・・・・・・・・・21分・・・・・・・・・・▶	JR蒲田駅 会場まで徒歩約3分
品川駅から	京浜東北線	品川・・・・・・・・・・10分・・・・・・・・・・▶	JR蒲田駅 会場まで徒歩約3分

お問い合わせ

●研修全般・お申し込みに関すること
公益財団法人日本知的障害者福祉協会事務局
〒105-0013 東京都港区浜松町2-7-19 KDX浜松町ビル6階（担当／浅沼・水内）
TEL：03-3438-0466 FAX：03-3431-1803 E-mail：t-soumu@aigo.or.jp